

1級 実技試験

資産設計提案業務

試験実施日 平成●年●月●日（日）
試験時間 13：30～15：30（120分）

★ 注 意 事 項 ★

- ① 問題用紙は、試験監督者の指示があるまで開けないでください。
- ② 試験問題は、問題用紙と解答用紙からなっています。解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ③ 解答用紙には、あらかじめ受検番号、カナ氏名が印字されていますが、漢字氏名は必ずご自身で記入してください。
- ④ 解答用紙に印字されている氏名が申請したものと異なる場合は、後日、日本FP協会へ氏名修正の連絡をしてください。
- ⑤ 問題数は20問、解答はすべて記述式です。
- ⑥ 試験問題については、特に指示のない限り、平成●年●月●日現在施行の法令等に基づいて解答してください。
- ⑦ 試験問題の内容・配点に関する質問には一切お答えできません。
- ⑧ 問題用紙・解答用紙に印刷不明瞭や乱丁・落丁があった場合には、お申し出ください。
- ⑨ 解答用紙は試験終了後、回収しますので持ち帰らないでください。問題用紙はお持ち帰りください。
- ⑩ 計算機（電卓）は演算機能のみを有するものだけ使用できます。関数機能やプログラムの入力可能なものは使用できません。
- ⑪ 携帯電話やPHS、ポケベルは電源を切ってカバン等へしまってください。
- ⑫ 机の上には受検票、本人確認書類、筆記用具、計算機（電卓）以外のものは置かないでください。
- ⑬ 試験問題の音読は慎んでください。
- ⑭ 試験開始60分経過後は退室できます。ただし、試験時間終了前の10分間は退出できません。
- ⑮ 途中退室の際は忘れ物のないように荷物を持って、解答用紙を試験監督者に直接手渡ししてください。なお、退後は廊下等での私語は慎んでください。

【解答にあたって】

- ◆ 解答は楷書、算用数字（1、2、3…）ではっきりと正しく記入してください（誤字・脱字・略字は不可）。
- ◆ 計算問題については、計算結果を解答として所定の欄に記入してください。その際、解答用紙に記載されている単位を使用し、漢字や小数点、上付き数字を使用しないでください。正しく記入されなかった場合、採点されませんのでご注意ください。なお、カンマのあり・なしについては採点には影響しません。

【例1】 解答用紙に記載の単位「万円」の場合

可の例：105万円／不可の例：1,050,000円

【例2】 解答用紙に記載の単位「円」の場合

可の例：1,005,000円／不可の例：100万5,000円、100.5万円、100.⁵万円